

シンガポール・メディア日本特派員との懇談会を開催

2023年3月27日

講師：ウォルター・シム ザ・ストレイツ・タイムズ 日本特派員

石田 三千代 CNA 上級特派員



経済広報センターは3月27日、東京・大手町の経団連会館で、シンガポールの英字紙ザ・ストレイツ・タイムズのウォルター・シム日本特派員、ならびにニュースチャンネルCNAの石田三千代上級特派員との懇談会を開催した。企業の広報担当者ら約30人が参加した。

シム氏は、ザ・ストレイツ・タイムズは新聞8紙とラジオ5局、雑誌9誌などを運営するSPHメディアの傘下にある大衆向け英字紙であり、ウェブ版も含めると、米国、中国、マレーシアなど幅広い国々で読まれていると説明。同氏は日本からの情報発信を1人で担っていることもあり、日本企業を取り上げる際には、①海外である程度のブランド認知があるか②先進的な技術やビジネスに精通しているか③カーボンニュートラルや賃金上昇など最近のトレンドに合っているか——などを重視していると述べた。また、企業の広報担当者に向けて、海外の読者が、なぜ自社のことを知る必要があるのか念頭において情報発信してほしいと訴えた。

石田氏は、CNAは多数のメディアを運営する国営企業メディアコープの傘下にあるニュースチャンネルであり、英語、中国語、マレー語、タミル語のニュースをテレビ、ラジオ、デジタルメディアなどを通じて発信していると説明。日本のCNA特派員として同氏は、アジアの視点からアジアのニュースを世界に伝えることを重視しており、米国、中国のいずれにも寄らない中立な立場を心がけていると述べた。また、シンガポールは日本と同様、さまざまな社会問題を抱えており、なかでも少子高齢化や「すしテロ」を含めた食の安全、サプライチェーン、外国人労働者などの問題に高い関心を有していると指摘。企業が、このような問題に関連する取材を受けるのであれば、その規模にかかわらず取り上げていると、放送事例を交えつつ紹介した。

以上

一般財団法人

経済広報センター

国際広報部

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-3-2 経団連会館19階

電話：03-6741-0031

<https://www.kkc.or.jp/>

<https://en.kkc.or.jp/>

※本稿の無断転載を禁じます。